### ■ 教科の到達目標(学習のねらい、身に付けたい力)

外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を以下のように育成することを目標とする。

- (I) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

#### 2 年間学習計画と単元の評価規準

学期	月	単元	学習内容	達成目標(ねらい)	
ı	4	Let's Be Friends!	・コミュニケーションで 大切なことを確認し、 ペアで気持ちををまずね 合ったり、会話を聞い て場面を考えたりする。	<ul><li>・気持ちや状態を表す言葉を使って、友達とやり取りすることができる。</li><li>・会話を聞いて、ふさわしい場面の絵を選ぶことができる</li></ul>	
学期	5	Unit   Here We Go!	・I'm ~. I (don't) like ~.I can [can't] ~. を使った文を聞いたり、 それらを使って話したり 書いたりする。	・会話から、その人の情報を聞き取ることができる。 ・自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる。	
241		Daily Life I 国際郵便	・海外宛ての送り状に、 宛名や住所を書く。	・海外宛ての送り状に、宛名や住所、自分の名前 などを書くことができる。	
	6	Unit 2 Club Activities	・Are you ~? Do you ~ ? Can you ~ ?を 使った会話を聞いた り、Are you ~? を 使って話したり書いた りする。	<ul><li>・会話から、好みや得意なことなどを聞き取ることができる。</li><li>・好きなことや得意なことなどについて、たずね合うことができる。</li></ul>	
		Unit3 Enjoy the Summer	・What do you 〜を 使った会話を聞い たり、What do you 〜?を使って話した り、その答えを書い たりする。	<ul><li>・インタビューから、したいことなどを聞き取ることができる。</li><li>・夏休みにしたいことについて、アンケートを取ることができる。</li></ul>	
	7	World Tourl 世界の中学生	・インタビューを聞い て、世界の挨拶や 中学生の生活の様子を 知り、印象に残った ことを話し合う。	・世界の挨拶や、中学生の生活の様子を知ることが できる。	
		Active Grammar I am、 are/一般動 詞/can	·am、 are、一般動詞、 can を使って自分と相手 のことを伝える言い方 を理解する。	・自分と相手のことを伝える言い方を理解し、使う ことができる。	
		You Can Do It! I 自己紹介で共通 点・相違点を見つ けよう	・6 人の中学生のプロフィールを読んで内容を理解し、それぞれの共通点、相違点を見つける。	・6 人の中学生のプロフィールを読んで、共通点、相違点を見つけることができる。 ・自己紹介をし合い、お互いの共通点、相違点を見つけることができる。	
	9	Unit 4 Our New Friend	・He / She is 〜.を 使った人の紹介を聞い たり、He / She is 〜. やその疑問文、Who's	・人物紹介から、基本的な情報を聞き取ることができる。 ・身近な人などについて、基本的な情報を紹介することができる。	

2			~?を使って話したり 書いたりする。	
学期	10	Unit 5 This Is Our School	・where や when で始まる 疑問文を使った会話を 聞いたり、疑問文を 使って話したり書いた りする。	・学校公開の案内状から、時間や場所などを読み取ることができる。 ・お気に入りの学校内の施設について、たずね合うことができる。
		Daily Life 2 落とし物	・落とし物の持ち主を探 すやり取りを演じた り、モデルを参考に して自分たちで考えた やり取りをしたりする。	・落とし物の持ち主を探すやり取りができる。
		Active Grammar 2 代名詞	・人称代名詞や指示代名 詞の使い方を理解す る。	・代名詞の使い方を理解することができる。
	11	Unit 6 Cheer Up、 Tina	・3 人称単数を主語とする 一般動詞の肯定文や 疑問文を使った家族の 紹介を聞いたり、その 文を使って話したり 書いたりする。	・紹介文から、その人物が誰かを読み取ることができる。 ・身近な人の基本的な情報を伝える紹介文を書くことができる。
		Active Grammar 3 is / 3人称単数 現在形	・自分と相手以外のこと を伝える言い方を 理解し、使うことに 慣れる。	・自分と相手以外のことを伝える言い方を理解し、 使うことができる。
		Daily Life 3 カフェ	・飲食店で注文するやり 取りを演じたり、 モデルを参考にして 自分たちで考えた やり取りをする。	・飲食店で注文するやり取りができる
	12	World Tour 2 世界の時刻	<ul><li>・日本を午後 10 時とした ときの各国の時刻を 予想し、電話での 会話を聞いて時刻を 確かめる。</li></ul>	・日本と世界の時差について知ることができる。 ・不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を理解し、 使うことができる。
		Active Grammar 4 助動詞	・疑問詞を使ったいろい ろな疑問文とその答え 方を理解し、使い方に 慣れる。	・既習の接続詞を整理して理解し、使うことができる。
		Let's Read I What Am I?	・説明文から"I"につい ての情報を読み取り、 What am I? の答えを 理解する。	・説明文から"I" についての情報を読み取ることができる。
		You Can Do It! 2 「ドリームファミ リー」を紹介しよう	・グループごとに「ド リームファミリー」 を紹介し、CM に採用 する「ドリームファミ リー」を する。	<ul><li>・「ドリームファミリー」の紹介から、家族の情報を聞き取ることができる。</li><li>・グループで考えた「ドリームファミリー」を紹介することができる。</li></ul>
	ı	Unit 7 New Year Holidays in Japan	・一般動詞の過去形使った 話を聞いたり、一般動 詞の過去形を使って話し たり書いたりする。	・はがきから、出来事や感想などを読み取ることができる。 (R-I) ・冬休みの出来事や感想などを伝えるはがきを書くことができる。 (W-I)
3	2	Active Grammar 5 動詞の過去形	・一般動詞と be 動詞の 過去形について理解し、 使うことに慣れる.	・一般動詞と be 動詞の過去形について理解し、使うことができる。
学期		Daily Life 4 ウェブサイト	・見出しや写真を参考に して、ウェブサイトから 必要な情報を読み取る。	・ウェブサイトから必要な情報を読み取ることができる。
		Unit 8 Getting Ready for	・現在進行形の肯定文や 疑問文を使った会話を	<ul><li>・写真の説明から、その場の状況を聞き取ることができる。</li><li>・写真に状況を説明するキャプションを書くことができる。</li></ul>

	the Party	聞いたり、使って話し たり書いたりする。	
	Active Grammar 6 現在進行形	・現在進行形の使い方を 理解し、使うことに 慣れる。	・現在進行形について理解し、使うことができる。
	Daily Life 5 ラジオの中継	・ラジオの中継から現地の 様子を聞き取る。	・ラジオの中継から現地の様子を聞き取ることができる。
3	Let's Read 2 The Lion and the Mouse	・キーワードから物語の 内容を予想し、物語を 読んであらすじを つかむ。	・物語からあらすじを読み取ることができる。
	You Can Do It! 3 学校行事の紹介 ページを作ろう	・学校行事のウェブサイト から自分たちの学校と 同じところや違うところ を知り、自分たちの ウェブサイトについて 考え、作成する。	・学校紹介のウェブサイトを読んで、自分たちの学校と同じところや違うところを見つけることができる。 ・グループで学校行事の紹介ページを作ることができる。
	Let's Read more My Japanese Lessons	・レポートの要点を理解 し、日本語と英語の違い について感想や意見を もつ。	・まとまった分量の英文の概要を読み取り、感想や意見 をもつことができる。

#### 3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	・英語の単語や語句、文法など英語の特徴やきまりについての基本的な知識を身に付けている。 (知識) ・既習事項を用いて、コミュニケーションに支	定期テスト、単語テスト、英文テスト、リスニングテスト、パフォーマンステスト(音読テスト、インタビューテスト、スピー
	障がない程度に正確に話したり、書いたり、聞 いたり、読んだりすることができる。 (技能)	チなど)
思考・判断・表現	・目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったり、書いたりすることができる。	定期テスト、リスニングテスト、 パフォーマンステスト(音読テス ト、インタビューテスト、スピー チなど)
主体的に学習に取り組む 態度	・目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解しようとしたりこれらを活用して積極的に表現しようとしたり、伝えあおうとしたりしている。	パフォーマンステスト (音読テスト、インタビューテスト、スピーチなど)、授業中の観察、実技テスト中の観察、提出物

#### 4 授業の取り組みについてのアドバイス

- ★学習した知識を確実に身に付けるためには、授業に加えて家庭学習が大切です。家庭学習を充実させる ために、以下のことを意識して授業に取り組みましょう。★
- ・授業中は、特に音声を大事にしてください。CDや先生の音読を聞き逃さず、同じように発音 できるようにしましょう。
- ・もしわからないことがあれば、挙手をして聞いたり、個別に先生に聞いたりして、わからないま まで終わらないようにしましょう。
- ・先生の指示をよく聞くようにしましょう。

# 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・英単語練習、教科書の音読など、授業で学んだ内容をその日のうちに復習しましょう。
- ・教科書の音読練習を、内容を覚えるまで繰り返し行いましょう。
- ・英単語や基本文などを繰り返し発音して、ノートに書いて練習しましょう。
- ・提出物には自力で取り組みましょう。間違えた個所が、身に付いていないところであり、自分の弱点です。

### 6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- ・教科書本文を何度も音読し、ノートに書いて練習しましょう。
- ・テスト範囲のプリント(教科書プリントや文法プリントなど)を何度も復習し、すべての問題を解けるようにしましょう。

## 7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- ・まずは音読練習に取り組みましょう。すらすら読めるようになるまで大きな声で繰り返し練習しましょう。短時間でもよいので、 毎日取り組むと効果が出ます。
- ・単語、英文を繰り返し書いて覚えましょう。小テストは努力の成果が出やすいので、毎回、満点をとれるように学習しましょう。その積み重ねが大きな力になります。
- ・分からないことがあったらすぐに先生に質問しましょう。